

明倫 Meirin 倫



苫小牧市立明倫中学校
学校だより
令和4年4月13日号

伝えたいこと

入学式学校長式辞

校長 遠藤 玲

まずははじめに、新型コロナウイルス感染症対策のために、やむを得ずこのような形で時間を短縮し、新入生、そして保護者の皆さま、当該教職員のみで入学式を行うことをご理解ください。

さて、先ほど入学を認定された124名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは本日より明倫中学校の生徒として、新たな歩みを始めることになりました。

小学校6年間での学びを通して、確かな成長を遂げ、義務教育最後の三年間を、この学舎で過ごすことになります。皆さんには、学習はもちろん、生徒会活動や部活動などを通して、多様な経験を積み上げ、一人一人が持つ無限の可能性を広げてほしいと願っています。

皆さんは3年後、10年後、将来の自分を想像したことがありますか？

明倫中学校では、将来の「なりたい自分」を探してください。それでは、「なりたい自分を見つける秘訣」をお話します。

それは、「失敗を怖れず、やってみること」です。中学校は小学校以上に、とっても楽しいところです。でも、失敗したり、うまくいかないことはあるでしょう。それは、中学校だけに限ったことではありません。「やらないと、失敗もありません」それでは成長はありません。とにかく、「やってみること」こそ、中学校の時には重要です。「じゃ、何をやればいいのか？」・・・・「それを考えること」が「学び」なのです。何をやればいいのか、を考え、やってみること、こそが成長の証しです。その気付きから再び考え、やってみることをくり返すことで、必ず成功やうまくいくことに繋がります。

中学校は失敗してもうまくいかなくてもいいんです。やり直しや再出発は何度でもできるのです。今年度の学校スローガン『一步前に』『今こそ、心機一転、リスタート』、のとおり今日のこの日が皆さんにとって、「なりたい自分」へのリスタートです。

とにかく失敗を怖れずにやってみましょう。

私たち明倫中学校に関わる全ての教職員スタッフは、皆さんに「困っている、悩んでいる」ことに気付き・耳を傾け、いっしょに考え、皆さんのリスタートを応援していくことを約束します。

昨日より今日、今日よりも明日、一日一日一歩ずつ前に進む、成長する皆さんの姿を大いに期待しています。ともに頑張りましょう。新入生の皆さんの限りない希望と大きな夢に向かって羽ばたくことを心から願い、式辞といたします。

今年度の挑戦 (裏面のグランドデザインも参照願います)

全学年の学級編成を行いました(1年勝負、1年をより大事にします)

【理由】(従来は2年→3年は持ち上がりでした)

- ・子どもたちの将来の自立のためには、コミュニケーション能力の育成が求められています。
- ・そのためにも、いろいろな人との出会いや関わりを経験させたい。
- ・円満な友人関係や集団生活を苦手にする生徒が多い現状の中で、1年という期間の中で、自己変革のチャンスを意図的につくってあげたい。
- ・生徒減による教職員定数減及び教職員の異動年数との兼ね合いで、従来の2年から3年への持ち上がりが困難な状況になってきている。

新型コロナウイルス感染症対策についてくお願い>

- ・登校前の検温、及び体調観察をよろしくお願ひします。体調不良の際には、無理をさせず、まずは休養、必要に応じて受診をお願いします。(休日の部活動においても、同様)
- ・校内ではマスク着用が原則とします。
- ・ご家族の皆様の中で、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合、その旨を学校にも連絡していただき、生徒の登校は控えるようご協力願います。
- ・登校後に体調不良を訴えた場合は、早退を原則とします。保護者の方に連絡をして迎えに来ていただくことになります。連絡先を生徒にも把握させておいてください。

令和4年度

苦小牧市立明倫中学校グランドデザイン

子ども一人の学びを止めない

不登校問題解消

明倫中学校

- 魅力ある教育活動の創造、子どもみんなが居心地のよい集団づくり
- 相談できる、助けを求める関係づくり（生徒間、対教職員スタッフ）
- 学年内・生徒指導部会での生徒理解、情報交流の充実
- SSWを交えた生徒指導対策委員会での情報交流及び手だての確認
- ステップアップ教室、適応指導教室「あおば学級」との連携

不登校生徒

(年間30日以上欠席)

R 3	27名
R 2	30名
R 1	37名
H 30	39名
H 29	32名

数値目標
①全国学調、市統一学
検前年比増
②個別に応じた学びの
提供100%

数値目標
①年3回生徒理解に
わるる研修会の開催
(外部講師の活用)
②月1回校内支援委員
会の開催

一步前に!
今こそ、心機一転、リストアト

子ども一人に応じた学力を育てる明倫中学校

個別最適な学びと協働的な学びの充実

- 自立に向けて必要な資質能力（学力）を確実に習得
- ICTの活用
- 習熟度、TT等の多様な学習形態の工夫
- 別室・放課後・訪問等、個に応じた学習スタイルの工夫

子ども一人を認り・尊重する明倫中学校

特別支援教育の充実

- 「みんな違って、みんないい」認め合える雰囲気づくり
- 生徒をリスペクト、対等人としての関わり
- 教職員の生徒理解に關わる専門知識・スキルの習得
- 学びのユニバーサルデザイン